

報道機関各位

東青地域県民局地域連携部長
(公 印 省 略)

ツウ 軽 × グラフ青森

東青津軽のツウな温泉をめぐる

「# ツウ 軽の温泉めぐりチケットプレゼントキャンペーン」を実施！

東青地域連携部では、青森県の魅力を発信する出版社「グラフ青森」とのコラボレーションにより、東青津軽のツウな温泉7つを体験できる「# ツウ 軽の温泉めぐりチケットプレゼントキャンペーン」を2024年8月26日（月）＜風呂の日＞から実施いたします。東青津軽はツウがある、略して「ツウ 軽」を体感できるチャンスです。ぜひ周知にご協力くださるようお願いいたします。

Xアカウント：「【公式】東青津軽はツウがある # ツウ 軽」 (@beyond_tsugaru)



キャンペーンバナー



ツウ 軽オリジナルタオルロゴマーク

■ 賞品：温泉めぐりチケットと# ツウ 軽オリジナルタオルをセットにして 26（フロ）名様に！

- 青森県の魅力を発信する出版社「グラフ青森」の編集長が選んだ、東青津軽エリア（青森市・平内町・蓬田村・外ヶ浜町・今別町）の指定の7つの温泉を楽しめる「温泉めぐりチケット」と「# ツウ 軽オリジナルタオル」をセットにして抽選で26（フロ）名様にプレゼントします。
- 青森県は人口10万人あたりの公衆浴場数、全国 1 位。温泉地数は全国 5 位。
温泉県である青森の温泉は、種類が豊富で湯量も多く、ほとんどが「源泉かけ流し」であることが特徴です。
東青津軽にも全国的に知られる温泉地から地元の人でにぎわう銭湯まで数多くの施設があります。
- 「グラフ青森」では昨年、県内約80カ所の温泉を紹介した温泉本「青森の温泉めぐり」を出版。
編集長がおすすめするツウな温泉をめぐりながら、東青津軽の旅をぜひお楽しみください。

（参考）グラフ青森HP <https://graphaomori.jimdofree.com>

◆応募期間

2024年8月26日（月）【風呂の日】～2024年9月9日（月）の2週間

◆応募方法

- ①X アカウント「【公式】東青津軽はツウがある #ツウ軽」 (@beyond_tsugaru) をフォロー
 - ②キャンペーン投稿をリポスト
- ※すでにアカウントをフォロー頂いている方は、キャンペーン投稿のリポストのみで応募となります。

◆当選者発表

当アカウントからのDMをもって代えさせていただきます。

◆温泉めぐりチケット有効期限

2024年10月1日（火）～2月14日（金）まで

■温泉めぐりチケット対象施設

- ☐【青森市】 天然温泉和ノ湯、たらポッキ温泉、あさひ温泉
- ☐【平内町】 よごしやま温泉
- ☐【蓬田村】 よもぎ温泉
- ☐【外ヶ浜町】 湯の沢温泉ちやぼらっと
- ☐【今別町】 海峡の家ほろづき

全7施設 ※施設概要は別紙のとおり

■【公式】東青津軽はツウがある # ツウ軽 (@beyond_tsugaru) とは

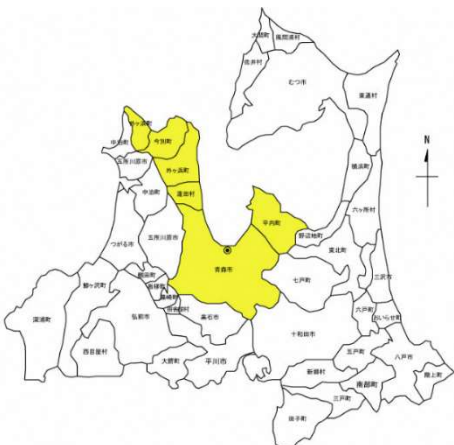
青森県東青地域連携部の公式Xアカウントです。

青森県の津軽半島や夏泊半島の半島部である東青津軽は、掘り起こされていない独自の観光資源が多くあります。

グルメ好きやアウトドア好き、旅好きを満足させる“ツウ”な魅力がある東青津軽。いわゆる津軽のイメージの先にあるそれは、まさに“ツウ”な津軽であるともいえます。そんな“ツウ”な津軽の魅力を紹介していますので、ぜひチェックしてみてください。

■（ご参考）東青津軽（地域）とは

東青津軽は、青森市を中心に、津軽半島に沿って蓬田村、外ヶ浜町、今別町、そして夏泊半島に位置する平内町の5市町村で構成されています。地域内の市町村はすべて陸奥湾や津軽海峡に面し、豊富な海の幸や山の幸など農林水産資源に恵まれ、八甲田山や青森ねぶた祭などの観光資源を有しています。



#ツウ軽



@beyond_tsugaru

報道機関用提供資料（連絡先）

担当者	東青地域県民局地域連携部 地域支援チーム 伊藤・北谷
電話番号	直通：017-734-9412
報道責任者	地域連携部長 上沢 謙一